

試運転と作動確認



うまく動かない場合は裏表紙の「不具合がおこったときのアドバイス」をご覧ください。

- 1 ロータンクの止水栓を開ける
- 2 ウォシュレットの電源プラグをコンセントに差し込む
- 3  手で便器洗浄を確認する
ハンドルを手で操作して、便器洗浄が正常に行われることを確認する

正常に作動しない場合

- レバーは正しく取り替えましたか？
- 玉鎖がたるみすぎ、張りすぎていませんか？

- 4 「流す」スイッチまたは、リモコンによる便器洗浄を確認する
「大」スイッチを押して便器洗浄を行うことを確認する
※連続して押すと作動しません。10秒以上間隔をとってください。
機種によっては、スイッチのレイアウトやリモコンのデザインなどが異なります。

正常に作動しない場合

- リモコンでモード設定しましたか？
詳しくは6、7ページ参照
- ウォシュレットの電源プラグは入ってますか？
- リモコンの電池は入ってますか？
- 便器洗浄ユニットとウォシュレットの接続は確実にされていますか？

- 5 ボールタップの作動確認を行う

作動中にレバーがボールタップの浮玉に当たると、便器洗浄の作動不良やボールタップの止水不良の可能性があります。
浮玉が真下に降りるように正しく取り付けてください。

不具合がおこったときのアドバイス

不具合がおこったらまずこの頁をご覧ください、処置方法をためしてみてください。

それでも直らないときは、もう一度施工内容をチェックしてください。

現象	確認	処置方法
全く作動しない (モータ音もしない)	便器洗浄ユニットのプラグがウォシュレット背面の接続口に確実に根元まで差し込まれていますか？	プラグを横向きで根元まで確実に押し込み、フックに引っ掛ける  ウォシュレットSタイプ  ウォシュレットAタイプ ウォシュレット背面
全く流れない (モータ音はするが)	「玉鎖」がはずれていませんか？	玉鎖をレバーに正しく取り付ける  4ページ参照
	「玉鎖」がゆるみすぎていませんか？	玉鎖をレバーに正しく取り付ける  4ページ参照
	「リモコン設定」が間違っていないですか？	リモコンを正しく設定しなおす  6、7ページ参照
流れが悪い(モータ音はするが)	「ストッパー」の選択を間違えていませんか？ 	正しいストッパーを取り付ける  4ページ参照
	「玉鎖」がゆるみすぎていませんか？	玉鎖をレバーに正しく取り付ける  4ページ参照
止水しない	「玉鎖」が張りすぎていませんか？	玉鎖をレバーに正しく取り付ける  4ページ参照
	レバーが何かに干渉していませんか？	レバー、ワッシャを正しく取り付ける  3ページ参照
動作音がする	洗浄時にモータの音がするが異常ではありません	

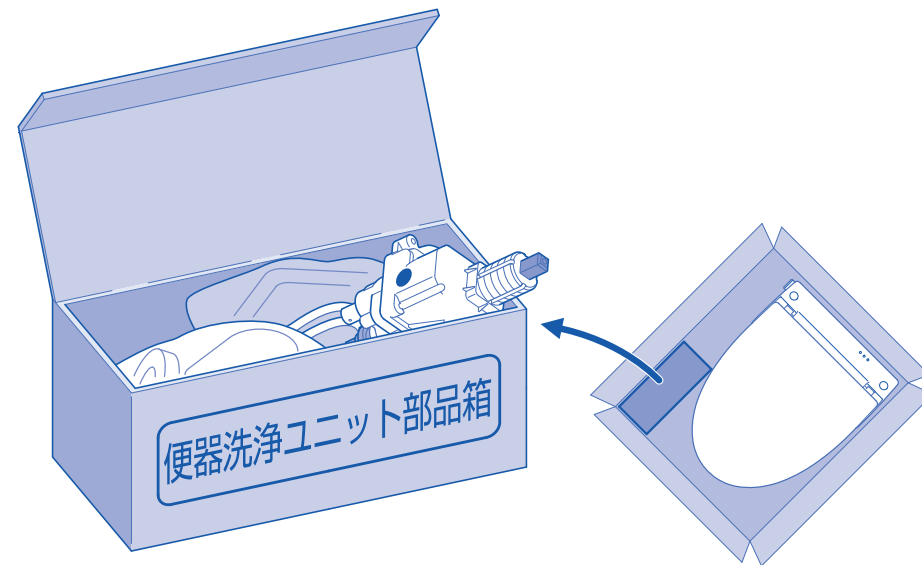
TOTO

施工者様向

便器洗浄ユニット施工説明書

ウォシュレット専用（密結便器前ハンドル用）

必ずこの施工説明書に従って正しく取り付けを行ってください。
正しく取り付けないと動きません。



※商品により包装形態や収納位置が異なる場合があります。



取り付け前の施工情報



機種によっては、スイッチのレイアウトやリモコンのデザインなどが異なります。

便器洗浄ユニット施工後にリモコンで便器洗浄モードの設定が必要です。

設定は6、7ページを見て正しく設定してください。

同梱部品



取り付けかた

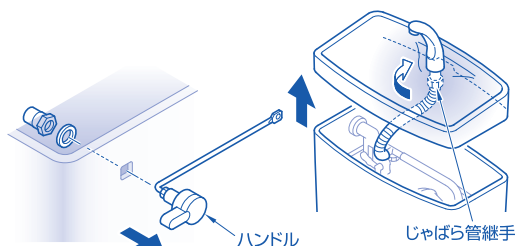
1 既設ハンドルの取りはずし

① 止水栓を閉めてロータンク内の水を抜く

② ロータンクふたを取りはずす
手洗付の場合は、じゃばら管継手を取りはずす

③ 既設のハンドルを取りはずす

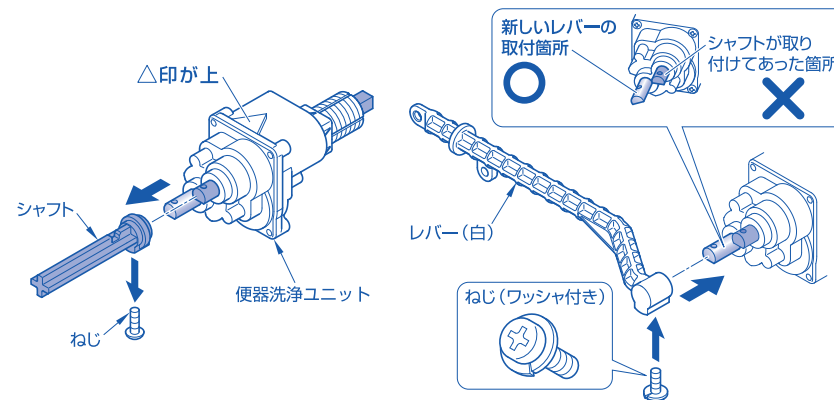
※取りはずしたハンドル部品は使わないでください。



2 便器洗浄ユニットの取り付け

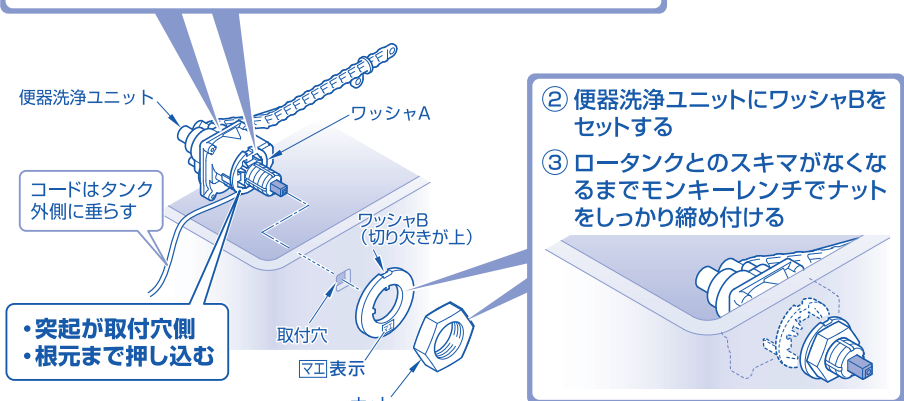
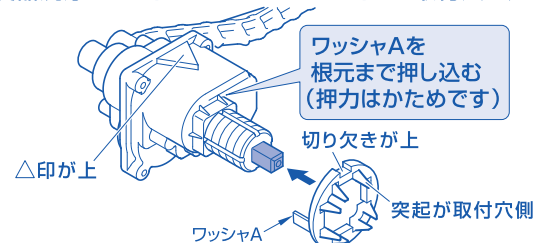
① 便器洗浄ユニットの△印を上にしてレバー(白)を取り付ける

- ① 便器洗浄ユニットからシャフトを取りはずす
- ② 便器洗浄ユニットにレバー(白)を差し込みねじで固定する

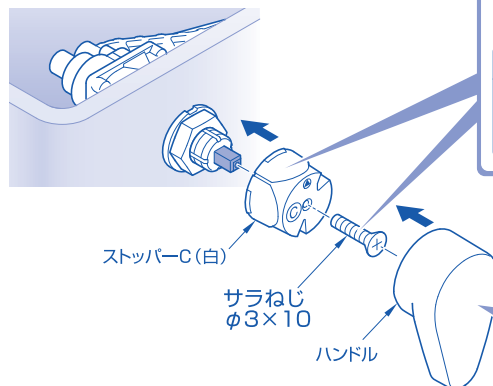


② 便器洗浄ユニットの△印を上にしてロータンクに取り付ける

- ① 便器洗浄ユニットにワッシャAをセットし、取付穴に差し込む



③ハンドルを取り付ける



- ① ▲印を上にしてストッパーCをはめ込み、サラねじで固定する

注意事項

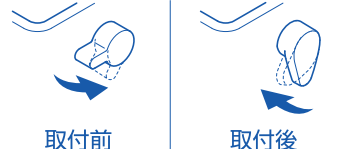
- ・ガタツキがないようにしっかり締め付けること



- ② 「カチッ」と音がするまでハンドルを差し込む

注意事項

- ・便器洗浄ユニットを取り付けるとハンドルの動きが変わります



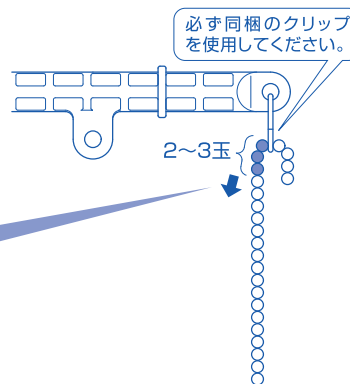
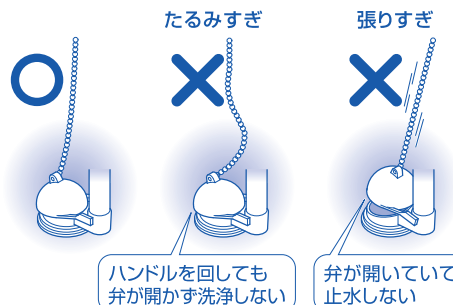
④玉鎖の長さを調整する

- ① 排水弁が上がらない程度に玉鎖を張った状態から2～3玉ゆるませて固定する

注意事項

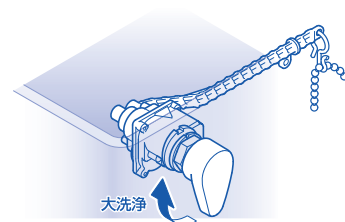
【玉鎖の長さ調整】

- ・玉鎖がたるみすぎたり、張りすぎたりしていないこと



⑤ハンドルと排水弁の作動を確認する

- ① ハンドルが正常に作動すること
(今までとハンドルの動きが逆になります)
- ② レバーがボールタップなどに干渉しないこと



⑥コードを配線してウォシュレットに接続する

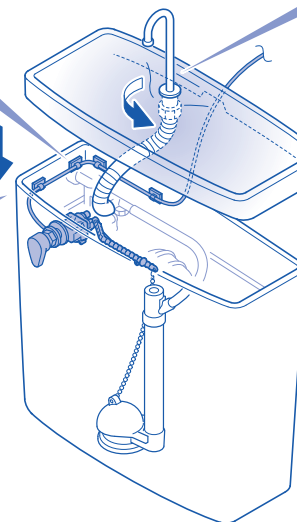
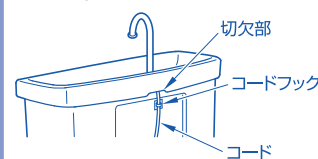
- ① コードフックを貼り付ける

- (1) 水滴を拭きとる
- (2) 付属のサンドペーパーでこする
- (3) 水につからない位置に貼り付ける

手洗付の場合

- ② じゃばら管継手を手洗金具にねじ込む

- ③ コードはふたの切欠部を通して配線する
コードはふたでつぶさないこと

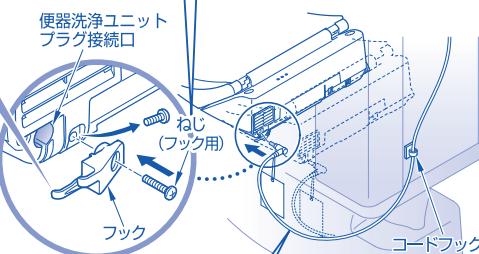


- ④ ウォシュレットを施工する

- ⑤ フックを取り付ける

ウォシュレット背面の固定ねじをはずし、同梱のねじ (フック用) でプラグ固定用のフックを取り付ける

必ず同梱のねじ (フック用) でしっかり固定することはしたねじは使用できません。



- ⑥ プラグを横向きで根元まで確実に差し込む

注意事項

- ・根元まで確実に差し込まないと作動しません。

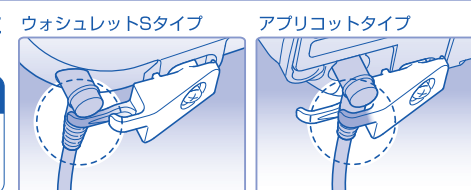
コードの長さは、ウォシュレットの着脱ができる余裕を設けてください。

図はアプリコットF

- ⑦ プラグを下向きに回して、確実にフックに引っ掛ける

注意事項

- ・プラグが下向きになっていること
- ・フックに掛かっていること



3 リモコンの設定と作動確認 アプリコットの場合

リモコンで便器洗浄させるために次の設定が必要です。
手順にそって設定してください。

※ウォシュレットの電源プラグをコンセントに差し込む



止:10秒以上押す

▶ リモコンの表示が点滅して切替モードに入ります。



流す:5秒以上押す

▶ ウォシュレットから「ピッ・ピッ」と2回鳴ると同時に本体表示部の「運転」ランプが2回点滅します。



止:押す

▶ 設定が完了しました。

正常に便器洗浄ができるか確認してください



▶ 便器洗浄しますか？

※連続して押すと作動しません。10秒以上間隔をとってください。



※リモコン送信部をウォシュレット受信部に向けて設定する。

音をよく聞く
受信部
リモコン送信部

4 必ず裏表紙の「試運転と作動確認」を行うこと

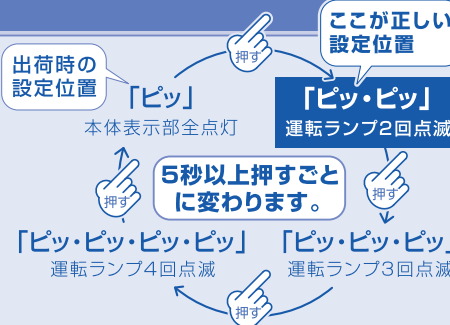
正常に便器洗浄ができないときは……

もう一度、上記 1 2 3 の設定を
してください。

ウォシュレットから
「ピッ・ピッ」と2回
鳴るまでくり返します。



流す:5秒以上押す



3 リモコンの設定と作動確認 ウォシュレットS・アプリコット(スティックリモコン)の場合

リモコンで便器洗浄させるために次の設定が必要です。
手順にそって設定してください。

※ウォシュレットの電源プラグをコンセントに差し込む



止:10秒以上押す

▶ リモコンの表示が点滅して切替モードに入ります。



大:5秒以上押す

▶ ウォシュレットから「ピッ・ピッ」と2回鳴ると同時に本体表示部の「運転」ランプが2回点滅します。

【ウォシュレットSの場合】



【ウォシュレットアプリコットの場合】



▶ 設定が完了しました。

正常に便器洗浄ができるか確認してください



小:押す

▶ ハンドルが大側に回転する
「小」を押しても「大洗浄」を行います。



大:押す

▶ ハンドルが大側に回転する

※連続して押すと作動しません。10秒以上間隔をとってください。



大:押す

▶ 文字の上に「大」シールを貼ってください。



スティックリモコン用の「流す」シールは
スティックリモコンの取扱説明書(袋入り)
に同梱されています。

4 必ず裏表紙の「試運転と作動確認」を行うこと

正常に便器洗浄ができないときは……

もう一度、上記 1 2 3 の設定を
してください。

ウォシュレットから
「ピッ・ピッ」と2回
鳴るまでくり返します



大:5秒以上押す

